



ID: 1107

科目名	基礎ゼミⅢ※(建築システム専攻)【26年度生用】			コード			
英語表記	SeminarⅢ						
担当教員名	濱永 康仁			年度	平成26年度		
基準年次	2年次	開講期	前期	単位数	1		
授業形態	講義・演習	授業形式	面前	履修形態	必修		
授業概要							
<p>本科目は卒業研究および卒業論文作成に必要な技術を身につけることを目的としている。特に、PCを使用しての講義であり、Microsoft officeの基本的なソフトの使用法について学ぶ。同時に、それらを利用して建築学に関する資料の作成を行い、建築学に関する知識を深めることを目標とする。</p>							
到達目標							
(1)文書作成(2)データ整理(3)プレゼンテーション(4)卒業研究に向けた知識を身につける以上の4点の能力を身につけることを目標とする。							
授業計画							
第1回	Wordの利用法:文章の作成とページ設定						
第2回	Wordの利用法:表の作成と図の挿入						
第3回	Wordの利用法:建築に関する資料の作成①						
第4回	Wordの利用法:建築に関する資料の作成②						
第5回	1～4回の復習						
第6回	Excelの利用法:データ入力と表計算						
第7回	Excelの利用法:グラフの作成						
第8回	Excelの利用法:建築に関するデータ整理①						
第9回	Excelの利用法:建築に関するデータ整理②						
第10回	6～9回の復習						
第11回	Power pointの利用法:文字の入力と背景の設定						
第12回	Power pointの利用法:アニメーション						
第13回	Power pointの利用法:プレゼンテーション						
第14回	Power pointの利用法:建築に関するテーマのプレゼンテーション						
第15回	11～14回の復習						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
課題の提出物により表現力・完成度・理解度を総合的に評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
					70	30	
授業外学習			テキスト、教材				
主として情報センターでの講義となるが、授業外の時間でも課題に取組まなければ課題を提出することは難しい。			テキストはなし。課題内容の資料を講義演習時に配布する。				
参考書			受講生へのメッセージ				
適宜資料を配布する			本科目はPCの使用法を身につけるとともに建築学について資料を作成することを目的とした演習が主な内容となる。そのため、すべての講義に出席することが望ましい。				
キーワード							